

平成28年 | OMURA室内合奏団・公演予定スケジュール

今年は、5月・12月の大村定期演奏会、5月長崎ブリックホールでの長崎定期演奏会、ミュージカル「赤い花の記憶 天主堂物語」の再演などの公演だけでなく、弦楽器や管楽器を学んでいる学生を対象に行う「OMURA・ミュージック・キャンプ」や、大村市内全小学校の5年生をホールへ招いて行うコンサートや、県内の中学・高等学校に出向いて間近に音楽を体感してもらうアウトリーチ型スクールコンサートなど、次代を担う子どもたちに音楽をもっと好きになってもらう場をつくる活動にも力を入れる年となります。

その他の公演も随時ホームページ、フェイスブック、ブログにてご案内いたします。



**2月** いつも演奏をさせていただいている武雄市での公演。新実徳英氏の「空、海、大地と木のうた」をOMURA室内合奏団、東京混声合唱団、合唱団くすの木の総勢約200名による演奏でお届けいたします。

7日(日) …………… 永遠のメロディ(空、海、大地と木のうた) (会場: 武雄市文化会館)

**3月** 5回目の開催となる室内楽シリーズ。今回もアーティストック・アドヴァイザー松原勝也氏が加わり、室内楽を存分に楽しめる内容となっています。また、今年度で閉館となる大村市民会館の記念イベントの一環として開催する「ミュージック・キャンプ～スプリング編」は吹奏楽部などで管楽器を学んでいる学生が集まり、合奏団管楽器メンバーによる指導、共演を行います。

21日(月) …………… OMURA室内合奏団 室内楽シリーズvol.5 (会場: 活水女子大学 大チャペル)

28日(月)～30日(水) …………… OMURA・ミュージック・キャンプ2016 ～スプリング編 (会場: 大村市民会館)

**5月** 世界で活躍するヴィオリスト今井信子氏を迎えての定期演奏会! 松原勝也氏の弾き振りによるベートーヴェンの交響曲第3番「英雄」も聴きどころです。

7日(土) …………… 母の日コンサート (会場: 大村市郡地区コミュニティーセンター) …………… 入場無料

20日(金) …………… 第9回長崎定期演奏会 (会場: 長崎ブリックホール・大ホール)

21日(土) …………… 第21回大村定期演奏会 (会場: シーハットおおむら・さくらホール)

**7月** 30日(土), 31日(日) …………… ミュージカル「赤い花の記憶 天主堂物語」 (会場: 長崎ブリックホール・大ホール)

**8月** 3月のスプリング編のあとは弦楽器のサマー編。子どもたちの夏の暑さに負けない熱演をお楽しみに!

11日(木)～14日(日) …………… OMURA・ミュージック・キャンプ2016～サマー編 (会場: シーハットおおむら・さくらホール)

**12月** 17日(土) …………… 第22回大村定期演奏会 (会場: シーハットおおむら・さくらホール)

● 2/7(日)武雄市文化会館

## お待ちしております

武雄市文化会館 藤井 常彦

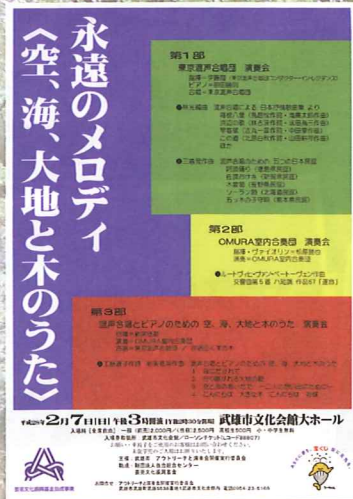
2月7日(日)15時より武雄市文化会館大ホールで演奏会を開催します。

タイトルは、永遠のメロディ〈空、海、大地と木のうた〉。第1部で、「東京混声合唱団」演奏会。第2部で、「OMURA室内合奏団」演奏会。第3部では、公募の市民合唱団が加わって合同で演奏します。作曲家の新実徳英先生指揮による「混声合唱とピアノのための 空、海、大地と木のうた」演奏会です。

第3部で演奏します 工藤直子作詩 新実徳英作曲—混声合唱とピアノのための〈空、海、大地と木のうた〉—は、武雄市制施行50周年・武雄市の合唱団やまびこ創立

50周年を記念して創られ、平成27年度で初演後10年を迎えます。これまで、合唱団やまびこによる初演など武雄市での演奏の他、全国で演奏されてきました。武雄市内に流れる午前8時と正午を知らせるチャイムにはこの曲の一部が使われ、JR武雄温泉駅ホームのBGMにはこの曲の4曲目が使われています。武雄市民には馴染みのメロディとなっています。この曲をもう一度演奏会というかたちで全曲演奏し、武雄市民にあらためて知ってもらい、後世に伝えてもらわなければならないと考え、作曲者とともに市民参加で創り上げる催しとしました。

ぜひお出掛けいただき、演奏会をお楽しみください。



みなさまこんにちは！ ヴァイオリンの中西弾です。毎日寒い日が続いておりますがいかがお過ごしでしょうか？ 私は末端冷え症で悩んでおります。しかし寒くなればなるほどあたたかい食べ物やお酒がおいしくなりますよね！

さて、今回は来たる2月7日に武雄市文化会館で行われるコンサートのご案内です。武雄と言えば有名な温泉地がありますが、私はこれまでに温泉に入りつつ武雄市内のアウトリーチコンサートはほぼ全て演奏させていただきました。1つの学校で2.3回お伺いしたこともあるくらいです。武雄に1週間滞在して市内の学校を周り、夜は地域の公民館でコンサート。その集大成として文化会館のコンサートに繋げて演奏を通して宣伝していくというものです。

これまでに地元の合唱団やまびこの皆様と共演させていただき、OMURA室内合奏団の演奏も重ねてきました。

そこで毎回演奏している「混声合唱とピアノのための 空、海、大地と木のうた」は武雄市の「合唱団やまびこ」が創立50周年を記念して新実徳英氏に委嘱された作品で、詩は工藤直子氏の書き下ろしです。武雄市の市制50周年を記念して武雄にある大木をイメージして書かれた曲を配した4曲から成る組曲です。

初演されて10年目を迎える平成27年度、この演奏会を新実徳英氏ご本人とOMURA室内合奏団、東京混声合唱団、合唱団くすのきと共に、この曲の魅力と、演奏する楽しさ、喜びを思う存分感じていただきたいと思ひます。



なかにし だん  
中西 弾 (ヴァイオリン)

## 芸術監督だより

今年は暖かいお正月でした。皆様良い新年をお迎えのことと思います。昨年は、私にとりましては激動の一年でした。そして、まだ始まったばかりの2016年ですが、決して穏やかな航海ではなさそうです。しかし、何物にも代えがたい、と思われるような、楽しく、そして感動的な音楽をお届けしたいと思っております。よろしくご支援お願いいたします。

OMURA室内合奏団は、元旦の長崎新聞に大きく取り上げていただきました。担当記者関根めぐみさん曰く、「OMURAの音は一人一人の情熱で創られているので、一人一人の顔が見える写真にしたかった」とのことでした。

5日の朝日新聞にはショッキングな全面広告が出ていましたね。オフェーリアになった樹木希林。「死ぬときぐらい好きにさせてよ」全く同感ながらビックリポンでした。

7日の朝日新聞で見つけた記事。お読みになった方もいらっしゃると思いますが、敢えてここに転載させていただきます。生物学者福岡伸一による「音楽と生命のリズム」の一部です。「音楽は、私たちに、自らの生命の存在を確認させるために生み出された。つまり、音楽とは人間がみずからの外部に作った、生命のリズムのレファレンスのだ。音楽は文字通り、生命のメトロノームなのである」。余り難しく考えず、Good Music! Good Wine! Good Patronage !!

むらしま すみこ  
村嶋 寿深子

## Report

## OMURA室内合奏団&amp;合唱コンサート



- 《大村公演》…12/19(土)シーハットおおむら
- 《飯塚公演》…12/20(日)イヅカコスモスコモン
- 《大野城公演》…12/23(水)大野城まどかびあ

12/19(土)、12/20(日)、12/23(水)大村、飯塚、大野城での公演が開催されました。初の福岡での公演となりましたが、たくさんの方に足を運んで頂くことができました。今回は公演の様子を花田朋子さん(オーボエ)のレポートで紹介いたします。

リハーサル初日。チューニングで立ち上がる松原さん。「えっ？ 指揮されない？」。東京公演もそうでしたが、想定外のことに焦りました。不安もつかの間。松原さんのアイコンザツに導かれ、任せられるところはお互いにピッと寄れる安心感、信頼感の中で楽しんで演奏することができました。

後日、友人から「指揮者なしの演奏会はオルフェウス(指揮者なしで秀逸な合奏力を発揮しているアメリカの小編成オーケストラ)以来で、トップとのやり取りが見え興味深く楽しめた。」と嬉しい感想が届きました。

今回、木管セクションはホルンの水野さんプレゼンツの木管六重奏曲をロビーコンサートで披露しました。アンサンブルの楽しさをロビー、そしてステージで味わい意気投合した木管チーム。次回のロビーコンサートもご期待ください！

さて、今回メインのグローリア。大村、そして福岡(飯塚市、大野城市)で各地の合唱団との共演でした。人数を

越えた迫力ある歌声、子供たちの清らかな歌声、女性3部合唱での歌声。それぞれのカラーを楽しみながら共演できました。本番直前まで、いつも客席から暖かく見守り、ご指導されていた松川先生のお姿も印象に残っています。私は地元福岡でできたこと、しかも大野城市はチケット完売で感激でした。

各ホール関係者様はじめ、音楽を通して結ばれた沢山の方々のお支え、ご縁に感謝ばかりです。アンコールは大好きなアヴェ・ヴェルム・コルプス。神様が降りてこられるような清らかな旋律。ホール全体が静閑な空気であふれ、満たされて終わる本当に素敵なコンサートとなりました。

今年、皆様にとって穏やかで幸多き一年となりますように。



はなだ ともこ  
花田 朋子 (オーボエ)

「大村市の出身だったよね?今度プロオケ出来るみたいだよ!」私が OMURA の発足を知ったのは忘れもしない大学4年生の初夏、オーケストラの授業の休憩時間でした。

あの時は確か、ベートーヴェンの7番と、大好きなラフマニノフのピアノ協奏曲の練習中だったような気がします。その夢のような話を教えてくれたのは、現OMURA 室内合奏団 Viola 奏者の長嶋拓生先輩。随分大きくて強面の方が近づいてきたので、さっきの演奏を何か叱られるのかとビクビクしましたが(長嶋さん、ごめんなさい!)笑うと優しいお顔のその先輩は、同郷の後輩の存在を知り、話しかけてきてくれたのでした。

ともあれ、そこから私のなかにひとつの目標が芽生えます。「OMURA 室内合奏団に入団して、生まれ育った街で挑戦する!」

多くの仲間たちが、地元に戻っても・・・と帰郷に後ろ向きな中、「ふるさとに志の高いオーケストラがある!」そう思えることは、とても幸せなことでした。

帰郷してから2年目、村嶋館長よりお声をかけて頂き、入団が決まってからあっという間に5年が経ちました。ご支援くださるパトロン・ジュ会員の皆様はじめ、素晴らしい団員たちと共に作り上げるこの合奏団の一員として活動できることは、私の喜びであり誇りでもあります。

OMURA で蒔いた音楽の種が花開き、たくさんの笑顔に繋がっていくことを願いながら、地元団員としてこれからも頑張っていきます!



ながとめ ゆか  
永留 結花 (フルート)

## Mi Chiamo

# ミ・キアモ

## 3つの質問で メンバーを知ろう!

※ミ・キアモとは、イタリア語で「私の名前は、○○○」の意。

- 1 自己紹介をご自由にどうぞ!
- 2 ひそかマイブーム
- 3 最後一言



ヴァイオリン  
おおた  
太田 さおり

- 1 8歳よりヴァイオリンを弾いている太田さおりです♪「まあり」という名前、「マおり」「まゆり」は、昔はご年配の方々は、よく「あまり」と間違えられるものです(>\_  
「あまちゃん」はマンガの世界・・・
- 2 長距離運転の途中、コンビニへ立ち寄り、肉まんを食べること(品切れや準備中ぞと凹む)
- 3 私、人見知りします。ぶこかで見かけた際は声を掛けていたけれど嬉しいです(\*^\_^\*)次回はチェロ弾きの直子さんです♪

- 1 174cmの身長で、赤くて長いバスーカのようなファゴットを演奏しています♪楽しいこと大好きです!みんなから「いけっち」と呼ばれていますので、是非お気軽にお声掛けください♡
- 2 冷え性対策!!!最近は五本指の靴下とあったかいお風呂の虜です♪
- 3 これからのコーナーで、個性豊かで楽しい団員のみなさんの一面をご紹介します!どうぞお楽しみに~!^^次は私と同じ楽器!これまた楽しいことがきっと大好きなファゴット赤ねさんのご登場です♪



ファゴット  
いけだ ゆき  
池田 祐希

ご支援ありがとうございます (1月17日現在) 法人会員数 64件 (+4件) NPOは、会員皆様の会費が主な収入源です。個人会員数 174人 (±0人) 周りの方で、興味のある方がいたら、ぜひお誘い下さい。

### 編集後記

どんなに寒～い日でも 犬の散歩とヴァイオリンの練習を怠ってはならぬ!と自分に言い聞かせ また新たな一年がスタート♪今年も宜しく願ひ致します(∩ω∩) (さおり)

あっという間に2016年になりました!!今年もたくさん楽しいことをしたいと思います♪そして今年には素敵な大人の女性になりたいです!!どうぞ皆様今年もよろしく願ひいたします(∩ω∩) (いけっち)

また新しい年が始まりました。今年の初詣、おみくじは大吉でした。実りある一年になりますように。(ひろし)